

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

2030年に向けたVisionを「デジタルサービスによってネットポジティブ(注1)を実現するテクノロジーカンパニーになる」と定めています。このVisionを実現するために必要不可欠な貢献分野(マテリアリティ)である「地球環境問題の解決」「デジタル社会の発展」「人々のウェルビーイングの向上」への取り組みを通じて、SDGsへの貢献を目指します。

注1)富士通にとってのネットポジティブとは「社会に存在する富士通が、財務的なリターンの最大化に加え、地球環境問題の解決、デジタル社会の発展、そして人々のウェルビーイングの向上というマテリアリティに組み込み、テクノロジーとイノベーションによって、社会全体へのインパクトをプラスにする」と定義しています。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	当社バリューチェーン全体における人権リスクの予防・軽減。	①継続的な人権教育の実施 2023年受講率90%以上→ 2026年受講率90%以上を維持 ②有識者ダイアログの実施(毎年) 2023年実施→ 2026年実施を継続
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	カーボンニュートラル社会の実現に向けて環境ビジョンを制定し、省エネの徹底に加え再生可能エネルギーの積極的な導入が大きな柱。これを受けて環境行動計画では定量目標を設定し、太陽光発電設備の自社事業所への導入設置や、グリーン電力(100%再生可能エネルギーで発電された電力)の購入・利用拡大を積極的に推進。	・再生可能エネルギー使用率を 2030年までに40%以上、2050 年までには100%まで拡大 2023年使用率目標30%に対し 実績42.7%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	コミュニティ活動*に対する社員のマインドセット変革・組織風土醸成、及び社会へのインパクト創出。 *コミュニティ活動とは:重要なステークホルダーの一つである地域社会とグローバルで協力し、社会が抱える課題解決に取り組む価値創造をめざす活動	・2023年度 従業員数の19.8% 2025年度目標:20%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

熊本県及び熊本県内の自治体、民間企業、NGO、NPOといった幅広いステークホルダーとの共創の機会を創り、協働を通じて社会課題に多面的にアプローチすることで、より大きな規模によるインパクト創出とその最大化を図ります。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	オフィスの在り方見直しでCO2排出量の削減 熊本本社出勤率	2020年 85% → 2023年 50%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	富士通総務で出勤率調査の結果、オフィス面積の適正化により2024年に更に縮小	FJJ Kumamoto Hub 2023年度 出勤率 29.1%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	当社が取り組むべき課題をまとめたGRBを実践として、支社従業員の健康意識向上を図るため健康イベントを実施	2020年未実施 2021年度より年1回程度のイベント実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	『みんなで歩活』という1日8000歩を目指してあるくチーム対抗イベントを年2回開催し、80%程度の方が参加	2021年より健康増進イベントみんなで歩活を年2回実施
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	当社が取り組むべき課題をまとめたGRBを実践として、県内の環境活動・社会貢献活動に熊本支社として参加(継続案件)	2020年未実施(コロナでイベント中止) 2021年度より年1回参加
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	火の国祭りに協賛及び富士通グループとして総踊りに毎年参加 熊本城マラソンへ協賛及びボランティア(沿道整理)に富士通グループとして毎年参加	年2回の社会貢献活動に富士通グループとして参加

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**